平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場会社名　株式会社 キョウデン　　上場取引所　東
コード番号　6881　URL　http://www.kyoden.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 吉川　英機
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 中西　彦次郎　TEL 03-5545-6526

四半期報告書提出予定日　平成23年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	9,457	△3.9	350	△11.7	351	7.0	223	△64.8
23年3月期第1四半期	9,845	48.7	396	―	328	―	635	―

(注)包括利益　24年3月期第1四半期　281百万円　(△58.3%)　23年3月期第1四半期　675百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	4.59	―
23年3月期第1四半期	13.05	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	40,653	9,853	24.2
23年3月期	39,208	9,717	24.8

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　9,841百万円　23年3月期　9,708百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	3.00	3.00
24年3月期	―				
24年3月期(予想)		0.00	―	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,000	△4.6	700	△23.6	650	△16.5	450	△58.6	9.24
通期	38,000	△2.5	1,300	△3.1	1,200	5.5	900	△36.3	18.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	52,279,051 株	23年3月期	52,279,051 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	3,592,530 株	23年3月期	3,592,530 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	48,686,521 株	23年3月期1Q	48,686,593 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災により、サプライチェーンの混乱や原発事故に伴う電力不足等で生産活動が低下いたしました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は3.9％減の9,457百万円、営業利益は11.7％減の350百万円、経常利益は7.0％増の351百万円、四半期純利益は64.8％減の223百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（プリント配線基板事業）

プリント配線基板事業におきましては、震災で生産設備に損傷を受けましたが、全社一丸となって復旧作業を行い、４月には通常生産体制になり、震災の影響を最小限にとどめることができました。

この結果、売上高は5.0％減の7,667百万円、営業利益は19.9％減の230百万円となりました。

（工業材料事業）

工業材料事業におきましては、硝子長繊維原料、耐火物及び農薬原料が需要の回復により前年同期に比べ販売量が増加いたしました。混和材は天候不順等により販売量が減少いたしました。

この結果、売上高は0.8％増の1,790百万円、営業利益は8.0％増の118百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、40,653百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,444百万円増加しました。主な増減は、現金及び預金の増加1,439百万円、たな卸資産の増加214百万円であります。

負債の残高は30,799百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,308百万円増加しました。主な増減は、借入金の増加306百万円、社債の増加700百万円であります。

純資産の残高は9,853百万円となり、前連結会計年度末に比べ135百万円増加しました。主な増減は、前期決算に係る配当金146百万円及び四半期純利益223百万円による利益剰余金の増加77百万円であります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年５月13日に公表いたしました平成24年３月期の業績予想数値を上方修正いたしました。詳細につきましては、平成23年８月９日に別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,391	9,830
受取手形及び売掛金	9,973	9,956
有価証券	500	500
商品及び製品	926	959
仕掛品	943	1,064
原材料及び貯蔵品	2,206	2,266
その他	749	632
貸倒引当金	△7	△5
流動資産合計	23,682	25,205
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,783	5,787
その他（純額）	6,620	6,550
有形固定資産合計	12,403	12,338
無形固定資産	191	179
投資その他の資産		
その他	3,027	3,025
貸倒引当金	△95	△95
投資その他の資産合計	2,931	2,930
固定資産合計	15,526	15,447
資産合計	39,208	40,653
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,703	4,643
短期借入金	7,719	7,941
1年内返済予定の長期借入金	2,738	2,690
未払法人税等	126	44
賞与引当金	354	243
その他	2,121	2,896
流動負債合計	17,762	18,461
固定負債		
社債	1,250	1,810
長期借入金	6,156	6,287
退職給付引当金	1,295	1,296
役員退職慰労引当金	1,310	1,307
負ののれん	520	459
その他	1,196	1,178
固定負債合計	11,728	12,338
負債合計	29,491	30,799

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,358	4,358
資本剰余金	4,159	4,159
利益剰余金	2,844	2,922
自己株式	△681	△681
株主資本合計	10,680	10,758
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22	17
繰延ヘッジ損益	△3	△4
為替換算調整勘定	△991	△929
その他の包括利益累計額合計	△972	△916
少数株主持分	9	11
純資産合計	9,717	9,853
負債純資産合計	39,208	40,653

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
売上高	9,845	9,457
売上原価	8,207	7,854
売上総利益	1,638	1,603
販売費及び一般管理費	1,241	1,253
営業利益	396	350
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	0	0
負ののれん償却額	63	62
その他	25	79
営業外収益合計	92	146
営業外費用		
支払利息	85	83
投資事業組合運用損	32	－
その他	42	61
営業外費用合計	160	144
経常利益	328	351
特別利益		
賞与引当金戻入額	12	－
負ののれん発生益	488	－
その他	4	－
特別利益合計	504	－
特別損失		
固定資産除却損	4	－
災害による損失	－	11
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	139	－
その他	9	－
特別損失合計	153	11
税金等調整前四半期純利益	679	339
法人税、住民税及び事業税	38	39
法人税等調整額	25	75
法人税等合計	64	114
少数株主損益調整前四半期純利益	615	224
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△20	1
四半期純利益	635	223

(四半期連結包括利益計算書)
(第１四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	615	224
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	△4
繰延ヘッジ損益	2	△0
為替換算調整勘定	61	62
その他の包括利益合計	60	56
四半期包括利益	675	281
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	696	279
少数株主に係る四半期包括利益	△20	2

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）セグメント情報等
（セグメント情報）
Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自平成22年４月１日 至平成22年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	プリント配線基板事業	工業材料事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,069	1,776	9,845	－	9,845
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	8,069	1,776	9,845	－	9,845
セグメント利益	287	110	397	(△0)	396

（注）１．セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去△０百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用１百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
（固定資産に係る重要な減損損失）
重要な減損損失はありません。
（のれんの金額の重要な変動）
重要な変動はありません。
（重要な負ののれん発生益）
「工業材料事業」において、連結子会社である昭和ＫＤＥ株式会社の株式の公開買付けを実施いたしました。当該事象により、当第１四半期連結累計期間において負ののれん発生益488百万円を計上しております。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	プリント配線基板事業	工業材料事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,667	1,790	9,457	－	9,457
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	7,667	1,790	9,457	－	9,457
セグメント利益	230	118	349	(1)	350

（注）１．セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去１百万円が含まれております。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
（固定資産に係る重要な減損損失）
重要な減損損失はありません。
（のれんの金額の重要な変動）
重要な変動はありません。
（重要な負ののれん発生益）
重要な負ののれん発生益はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。